

患者さんへ

学会等データ収集のご協力をお願い



札幌東徳洲会病院 循環器内科では、医療の向上の寄与のため、下記の研究機関が行っている研究へ、データ提供を行っています。

1. 研究課題名・実施機関

課題名 : カテーテルアブレーション全国症例登録研究
・カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト
代表研究機関：日本不整脈心電学会
共同研究機関：J-AB データセンター
情報提供機関：全国のカテーテルアブレーション実施医療機関
研究期間：研究許可日～ 2030 年 3 月 31 日

2. データの収集対象

当院でカテーテルアブレーション治療を施行したすべての患者さん

3. 研究目的と収集するデータの種類

本研究の目的は、全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関からカテーテルアブレーション治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握し、不整脈診療におけるカテーテルアブレーション治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることです。本研究の成果は、将来の不整脈の診断・治療に役立つだけでなく、テーラーメイド医療（個別化医療）の実現化を推進することに繋がることが期待されます。

【収集・提供するデータの種類】

患者基本情報（性別、年齢、身長、体重、既往歴等）
病状（症状、不整脈診断名・原因等）、各種検査結果（血液検査、心臓超音波検査等）
手技情報（カテーテルアブレーション手術情報、合併症等）、その後の転帰 など

4. データの提供先と個人情報の保護

当院で収集したデータは、J-AB データセンター（国立循環器病研究センター）にクラウド型の臨床情報収集システムを通じて提供致します。その際、氏名などの個人情報は、個人が特定できないデータに変換した後に提出します。研究成果は専門の学会や学術雑誌に公表されることがありますが、個人を特定する情報は公表いたしません。

5. データの提供を望まれない場合

ご本人もしくは代理人の方で、データの使用を希望されない場合は、下記へお申し出下さい。データの収集は致しません。その場合でも、患者さんの今後の診療に一切の不利益は生じることはありません。ただし、同意撤回日以前の情報は研究発表などで使用する可能性があります。

【登録を希望されない場合、お問い合わせ、ご苦情等の連絡先】

札幌東徳洲会病院 循環器内科 谷 友之

作成日：2022 年 6 月 7 日